



## WISE 2018 Summer Program in Kyoto August 25-26, 2018 at andwork

「このようなモノやサービスがあれば、コミュニティや世界はもっと良くなるはず」……。そのようなアイデアを持ってはいても、起業家精神が根付いていない日本では、具現化するための一歩が踏み出せずにいることが多いのが実情です。2018年は「Global x Inclusive x Leadership」をテーマに、社会的課題について、起業家精神を用い、解決策を考えながらプロジェクトや事業計画にするためのWISEサマープログラムを実施しました。国内外で活躍する社会起業家や実務家をメンターとして招き、彼らの専門的な知識やアドバイスを織り交ぜながらチームとなって協働することで、「情熱」や「アイデア」をプロジェクトとしてカタチにするまでのプロセス体験を盛り込みました。



JSIEでは、リーダーシップを発揮しながらグループの中で協働する力、そして妥協ではなく成果をより良いものにするためにどうしたらいいか判断力・決断力を養うことを目的としています。限られた時間の中で考えをまとめたり、合意を形成したり、どういう役割を誰が担うのか、どういう基準で物事を判断するのか、自分たちで考えて決めていくことが求められます。これによって、困難な状況下や様々な問題に直面しても、最初に何をし、次のステップは何か動きながら考え、そして試すことができる力をつけてほしいと考えます。

テーマは“Global x Inclusive x Leadership”。Kyoto WISE 2018 は Impact Hub Kyoto, ICAS Temple University, and Japan-United States Friendship Commissionのご協力をいただきました。



特にWISE で着目する点は以下の通りです。

1. 何が問題か見極め、定義する力
2. 自分の考えを他者へ伝える力
3. 人を巻き込み、協調、交渉する力
4. 多様な価値観を受け入れ、柔軟に考える力
5. ベストな成果を引き出すリーダーシップ



## WISE 2018 Summer Program “Global x Inclusive x Leadership”

by JSIE x Impact Hub Kyoto



国際機関や途上国事業、社会的起業経験のあるメンターによるセッションとグループワークによって、参加者らはさらにアイデアを進化させます。メンターには、アフリカの子供たちに安全な水を供給する会社を立ち上げた下川樹也氏、世界銀行に長年勤め自身もコーチとして活躍している村井暁子氏、そして世界銀行やダルバークなど途上国開発事業に多くかかわる経験をもつ小木曾麻里氏、伝説的なベンチャーキャピタリストの村口和孝氏。

JSIEのファシリテータからは、“Take an Actionと題して、私たちが身近な社会的課題に取り組むことで社会を変えられる、その行動をとろうという講義から始まりました。どういうアウトプットでどういうインパクトが社会へ与えられるのか、議論の整理の仕方や、VisionとMissionの違いなど講義がありました。また、C4の伏見氏からは投資家の視点について講義がありました。さらに、自分たちのプロジェクトやアイデアがどれだけ良いものでも、それがうまく伝わらなければ資金や顧客を得ることが難しいため、ストーリーテリングを踏まえたプレゼンテーションの活用について考えました。



最終プレゼンテーションでは、当初のアイデアが2日間にわたって集中的に議論され練られた結果、どのチームも見違えるような企画発表となりました。



世界銀行やアショカにて長年ソーシャルイノベーションの分野に関わるサンジャナ・カナル氏、20年以上金融業界に勤務した後C4を立ち上げたザビエル・アーノルド氏、地元京都から医療機器やロボット開発製造事業などR&D事業を展開する山本光世氏。同じく京都出身の西陣織老舗(株)細尾の新たな境地を切り開く細尾真孝氏はパネルセッションで革新的なアイデアでファッション業界の参入の様子を語るなど多彩な顔触れとなりました。



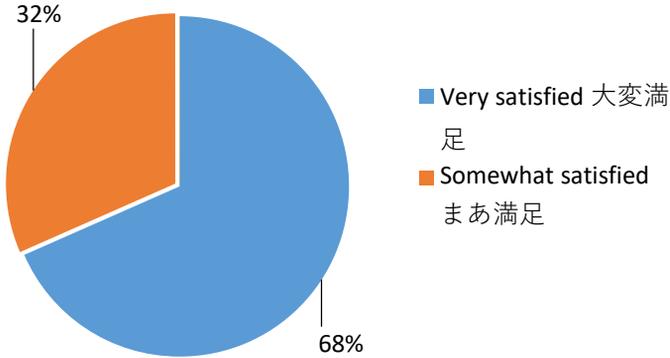
審査員の視点から投資したいと思うプロジェクト企画を考えたグループに、最優秀賞とアワードが贈られました。最優秀賞に輝いたのは、災害などで集まるボランティアの方たちを事前にデータベース化し、次の災害に備えてマッチングし機動的につかえるしくみを創ったアイデアでした。災害現場の混乱とボランティアがうまく活用されていないという課題に取り組み、個性豊かなグループメンバーによる協働によって、ビジョンやミッション、そしてこれまでにあまりない斬新なインセンティブのつけ方と、新しいアプローチを考え出したという独創性に高い評価がつけられました。JSIEは引き続き、WISEフェローたちのこれからの躍進を見守っていきます。WISEプログラムについては、[www.jsie.net](http://www.jsie.net)をご覧ください。



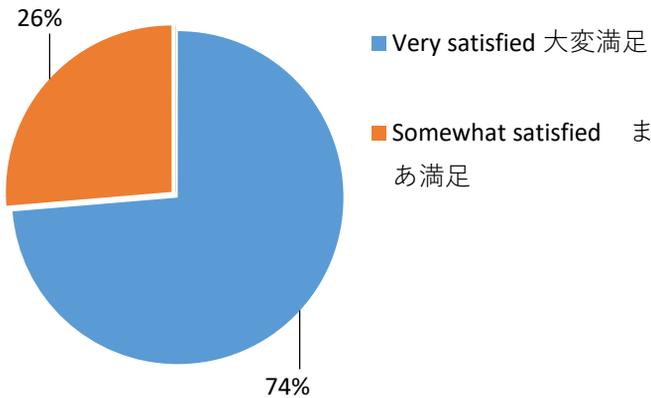


## アンケート結果

### 1) WISE2018の満足度について教えてください。



### 2) ファシリテータは効果的でしたか



### Q: WISE2018でよかったことは？

様々なセッションで構成されており、学びが多くあった。特に、これまで接することのなかった経験・経歴の参加者との意見交換・交流の機会が貴重であった。

参加者やスタッフがとてもポジティブで積極的だったので頑張ろうと思えた。

様々なバックグラウンドを持つ参加者とアイデアをビジネスに繋げるように議論をかわすことができた点。

素晴らしい人達と知り合えたことです。思う存分英語を話せました。

友達や自分自身に関係して下さる方々が増えたこと。自分自身のトレーニングになったこと（ファシリテーション、アイデア出し、まとめ、プレゼンテーション、そして現実への展開の方法）。プロフェッショナルレベルのスキルをお持ちの方ばかりで勉強になりました。

